

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所 みつばちキッズ武岡		
○保護者評価実施期間	2025/12/26		2026/2/1
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	2025/12/26		2026/1/31
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026/2/13		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者全員が同じ学校なので、1日の流れを同じペースで進める事が出来ています。また、子ども達や保護者の繋がりがあり、安心して通所しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・1日の流れを設定しており、見通しを持って過ごせるよう支援しています。 ・子ども同士の関わりを大事に、コミュニケーションを取る事が出来る様支援しています。 ・保護者の方にも日々の様子を送迎時やHUGにてお伝えし、情報共有をしています。 	保護者同士での交流が持てるよう参加しやすいようなイベントや保護者会が開催出来るよう検討していきます。
2	外出体験を通して、公共の場でのルールや過ごし方等、様々な経験を積み重ねて興味の幅を広げていけるよう取り組んでいます。	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休みでは、子どもたちが楽しみを持てるような外出活動を多く取り入れています。 ・公共の場での過ごし方やルール、挨拶の仕方など事前に話や視覚支援等で伝えていきます。 	外出体験で得た事、活動の振り返りをして子どもたちが満足した活動になるよう今後も取り組んでいきます。
3	集団が苦手なお子様も、遊びや活動を通して支援者と信頼関係を築き、お友達とも関わる機会を設けながら無理なく活動に参加出来るようにしています。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものペースを大事にしながら、興味を持てるような遊びの提供をしています。 ・活動内容を工夫しながら、お友達とも関われる場面を設定しやり取りが出来るよう支援しています。 	個別での対応で関係性を深めながら、少しずつ集団の中へ馴染んでいけるよう支援しています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動内容が固定化されやすい所です。	年齢や障害の幅が広いため、難しいです。	一人一人に合わせた活動内容を心掛けながら、子どもの主体性やコミュニケーション、達成感を味わう事ができるような活動を提供出来るよう計画していきます。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や地域の子どもと活動する機会が少ないです。	地域との交流のための準備等ができていません。(各方面との連絡調整等)	地域との交流について検討してまいります。
3			